新学習指導要領に対応した学習評価
（小学校　社会科）

文部科学省
初等中等教育局
教育課程課教科調査官　小倉　勝登

目次

1.内容のまとまりごとの評価規準について

2.単元の評価規準について

3.単元等を通した指導と評価について

1．内容のまとまりごとの評価規準について

⑴内容のまとまり　学年の目標及び内容　2　内容

第3学年
(1) 身近な地域や市区町村の様子
(2) 地域に見られる生産や販売の仕事
(3) 地域の安全を守る働き
(4) 市の様子の移り変わり

第４学年
(1) 都道府県の様子
(2) 人々の健康や生活環境を支える事業
(3) 自然災害から人々を守る活動
(4) 県内の伝統や文化，先人の働き
(5) 県内の特色ある地域の様子

第５学年
(1) 我が国の国土の様子と国民生活
(2) 我が国の農業や水産業における食料生産
(3) 我が国の工業生産
(4) 我が国の産業と情報との関わり
(5) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連

第６学年
(1) 我が国の政治の働き
(2) 我が国の歴史上の主な事象
(3) グローバル化する世界と日本の役割

１．内容のまとまりごとの評価規準について

⑵内容のまとまりごとの評価規準

観点ごとのポイント

児童が資質・能力を身に付けた姿（学習状況）
＝目標の文末を「～している」と変換して評価規準を設定

○ **「知識・技能」のポイント**

児童が「…理解している」かどうか，
「…調べたりして…まとめている」かどうか

○ **「思考・判断・表現」のポイント**

児童が「…着目して，…を捉え，…考え，…表現している」かどうか

○ **「主体的に学習に取り組む態度」のポイント**

目標に示されている２つの態度について，
「主体的に問題解決しようとしている」かどうかと
「よりよい社会を考え学習したことを
社会生活に生かそうとしている」かどうか

１．内容のまとまりごとの評価規準について

(3)内容のまとまりごとの評価規準例　第4学年(2)「人々の健康や生活環境を支える事業」

知識・技能

・飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるように進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。
・廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。
・見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめている。

思考・判断・表現

・供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力などに着目して，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子を捉え，それらの事業が果たす役割を考え，表現している。
・処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，廃棄物の処理のための事業の様子を捉え，その事業が果たす役割を考え，表現している。

主体的に学習に取り組む態度

・人々の健康や生活環境を支える事業について，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

２．単元の評価規準について

例：第4学年⑵「人々の健康や生活環境を支える事業」

内容のまとまり

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ)　飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるように進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(ｲ)　廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(ｳ)　見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ)　供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力などに着目して，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子を捉え，それらの事業が果たす役割を考え，表現すること。
(ｲ)　処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，廃棄物の処理のための事業の様子を捉え，その事業の果たす役割を考え，表現すること。

２．単元の評価規準について

単元ごとに

飲料水、電気、ガスを供給する事業

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
（ア）　飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるよう進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
（ウ）　見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
（ア）　供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力などに着目して，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子を捉え，それらの事業が果たす役割を考え，表現すること。

廃棄物を処理する事業

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
（イ）　廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
（ウ）　見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
（イ）　処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，廃棄物の処理のための事業の様子を捉え，その事業が果たす役割を考え，表現すること。

2．単元の評価規準について

pp.36-37

(1)単元の評価規準作成のポイント

○知識・技能　　知識と技能を関連付けて評価規準を作成する

学習過程に沿って，

① 調べて，必要な情報を集め，読み取り，
社会的事象の様子について具体的に理解しているか，

② 調べたことを文などにまとめ，社会的事象の特色や意味などを理解しているか，

○思考・判断・表現　　従前通り一体のものとして評価規準を作成する

学習過程に沿って，

① 社会的事象に着目して，問いを見いだし，社会的事象の様子について考え表現しているか，

② 比較・関連付け，総合などして社会的事象の特色や意味を考えたり，
学習したことを基に社会への関わり方を
選択・判断したりして，適切に表現しているか，

２．単元の評価規準について

pp.36-37

○主体的に学習に取り組む態度　　２つの態度について評価規準を作成する

① 社会的事象について，予想や学習計画を立て，
学習を振り返ったり見直したりして，学習問題を追究・解決しようとしているか
② よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしているか

①の「予想や学習計画を立て」では，学習問題の追究・解決に向けて見通しをもとうとしている学習状況を，また，「学習を振り返ったり見直したりして」では，問題解決に向けて，自らの学習状況を確認したり，さらに調べたいことを考えようとしたりする学習状況を捉える

②の「学習したことを社会生活に生かそうとする」では，
それまでの学習成果を基に，生活の在り方やこれからの社会の発展について考えようとする学習状況を捉える

２．単元の評価規準について

⑵単元の評価規準を作成する

（１）Aについて，学習の問題を追究・解決する活動を通して，次の事項を身につけることができるよう指導する。
ア　次のような知識や技能を身に付けること
（ア）　Bを理解すること
（イ）　Cなどで調べて，Dなどにまとめること
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること
（ア）Eなどに着目して，Fを捉え，Gを考え，表現すること

学習指導要領

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①Eなどについて　Cなどで調べて，必要な情報を集め，読み取り，Fを理解している。 ②調べたことをDや文などにまとめ，Bを理解している。	①Eなどに着目して，問いを見いだし，Fについて考え表現している。 ②○と○を（比較・関連付け，総合など）してGを考えたり，学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断したりして，適切に表現している。	①A（に関する事項）について，予想や学習計画を立て，学習を振り返ったり見直したりして，学習問題を追究し，解決しようとしている。 ②よりよい社会を考え，学習したことを社会生活に生かそうとしている。

２．単元の評価規準について

pp.38-39

第4学年⑵「人々の健康や生活環境を支える事業A」
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
(ｱ)　飲料水、電気、ガスを供給する事業Aは，安全で安定的に供給できるように進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることBを理解すること。
(ｳ)　見学・調査したり地図などの資料Cで調べたりして，（D）まとめること。
イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。
(ｱ)　供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力Eなどに着目して，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子Fを捉え，それらの事業が果たす役割Gを考え，表現すること。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力Eなどについて見学・調査したり地図などの資料Cなどで調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子Fを理解している。 ②調べたことを**白地図や図表**D，文などにまとめ，飲料水，電気，ガスを供給する事業は，安全で安定的に供給できるように進められていることや，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることBを理解している。	①供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力Eなどに着目して，問いを見いだし，飲料水，電気，ガスの供給のための事業の様子Fについて考え表現している。 ②**飲料水，電気，ガスの供給のための事業に見られる仕組みや人々の協力関係と地域の人々の健康や生活環境を**関連付けて飲料水，電気，ガスの供給や廃棄物の処理のための事業の果たす役割Gを考えたり，学習したことを基に，**節水や節電など自分たちが協力できること**を考えたり選択・判断したりして表現している。	①飲料水，電気，ガスを供給する事業Aについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。 ②学習したことを基に**節水や節電などについて自分たちが協力できることを**考えようとしている。

3．単元等を通した指導と評価について

pp.45-

(1)指導と評価の計画を作成する

3　指導と評価の計画（全 10 時間）　※網掛けは，評価したことを記録に残す場面

時間	ねらい	○主な学習活動　・内容	□資料	評価方法と【評価規準】
1	たくさんのごみのゆくえについて話し合い，学習問題をつくることができるようにする。	○家や学校等から出るたくさんのごみのゆくえについて話し合い，学習問題をつくる。 ・家や学校，市（区町村）から出るゴミの量 ・ごみの種類や出し方 ・学習問題の設定 など	□グラフ「ごみの量や種類」（家・学校） □グラフ「市のごみの量」 □表「ごみの分別表」 □写真「ごみステーション」「ごみ車」「清場や リー」	発言内容やノートの記述内容から「処理の仕組みや再利用などに着目して，問いを見いだしているか」を評価する。【思－①】
	ごみの処理にたずさわる人々は，たくさんのごみをどのようにして処理しているのでしょうか。			

どんなねらいで

どんな活動を

どんな方法でどの観点を見取るのか

「問いを見いだす場面」では，発言内容やノートの記述内容から，「学校や家庭，市全体として出るごみの量や種類のグラフ」や「ごみステーションなどの写真」などの資料から処理の仕組みや再利用などに着目して，「どのようにごみを集めているのだろう」「集めたごみはどのように処理しているのだろう」「再利用は，どうしているのだろう」などと問いを見いだし，考え，表現しているかを評価

授業者が，ねらい，活動と関連させて，どの時間にどの観点でどのような方法で学習状況を見取るのか，を設定する

3．単元等を通した指導と評価について

pp.45-

評価したことを指導にいかす

評価したことを指導にいかす

評価したことを記録に残す

評価したことを指導にいかす

評価したことを記録に残す

評価したことを指導にいかす

評価したことを記録に残す

評価したことを指導にいかす

評価したことを記録に残す

7	画的な取組について考えることができるようにする。	を活用したりして調べる。 ・市（区町村）が現在のごみ処理問題を解決している様子 ・市（区町村）がこれまでのごみ処理問題を解決してきた様子	□写真「昔と今のごみ処理の様子」 □写真「最終処分場」	ノートの記述内容から「現在に至るまでに衛生的に処理する仕組みが作られ，計画的に改善されてきたことについて考え表現しているか」を評価する。【思ー①】
8	処理する仕組みや人々の協力関係と地 果たす役割を考え表現することができるようにする。	る。 ・ごみ処理事業の役割について自分の考え	□ノート	から「学習したことを基にごみを処理する仕組みや人々の協力関係と地域の良好な生活環境を関連付け，ごみの処理のための事業の果たす役割を考え表現しているか」を評価する。【思ー②】
9	ことができるように	経済，人々の協力関係など	□ノート	ノートの記述内容から「廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，それらは生活環境の維持と向上に役立っていることを理解しているか」を評価する。
10	様々な立場から ごみを減らすために自分たちに協力できることは何か考えよ	○様々な立場からごみを減らすことは何か考え，発表し合う。 ○ごみを減らすために自分たちにできることは何か考え，発表し合う。 ・ごみを減らす呼びかけおよ ・ごみを減らすために自分たちが協力できること	□文章資料「ごみの輸出」 □グラフ「一人あたりのゴ	ノートの記述内容や発言内容から「学習したことを基に，ごみを減らすために，自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして表現しているか」を評価する。 ノートの記述内容から「単元の学習を振り返り，ごみを減らすために，自分たちが協力できることを考えようとしているか」を評価する。【態ー②】

学習過程【学習問題をつかむ】1・2時【学習問題を追究する】3・4・5・6・7時【まとめる】8・9・10時

(2)評価したことを指導に生かす
評価したことを記録に残す

学習評価は子供の学習状況を把握して指導に生かすことが基本

評価したことを指導に生かすことは，基本的に毎時間行う。その中で，特に指導した結果としての評価資料を全ての子供から収集してABCを定める場面を，評価したことを「記録に残す」場面として指導と評価の計画には示している。

3．単元等を通した指導と評価

pp.45-

⑵評価したことを指導に生かす／評価したことを記録に残す

9	調べたことをもとに，学習問題について図や文にまとめることができるようにする。	○学習問題について調べたことや話し合ったことに基づいて，ごみ処理の仕組みや経路，人々の協力関係などについて図や文にまとめる。 ・学習問題に対するまとめ	□資料「学習で活用してきた資料」 □ノート	ノートの記述内容から「廃棄物を処理する事業は，衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや，それらは生活環境の維持と向上に役立っていることを理解しているか」を評価する。 【知－②】

M児

【まとめ記述一部抜粋】ぼくは，ごみの学習をして，清掃工場やリサイクルプラザがなかったら，人の住める環境がなくなってしまうと思いました。ごみを出す日を決めたり，清掃工場を増やしたりして，市役所の人も色々きまりをつくっているから今の生活があるんだなと思いました。（中略）近くの市とも協力をしているとは思いませんでした。自分も協力をしないといけないと思いました。

授業後，集めたM児のノート（記述）

「清掃工場やリサイクルプラザがなかったら，人の住める環境がなくなってしまう」「ごみを出す日を決めたり，清掃工場を増やしたり」「近くの市とも協力をしている」と記述されている。以上のことから「おおむね満足できる状況」（B）とし，

→**記録に残す**

児童一人一人の学習状況を把握して，**指導に生かす**ためには，評価規準に照らして，**「どのような評価資料から，どのような具体的な姿を捉えるのか」**という評価方法を明確にしておく必要がある。

「指導と評価の計画」では学習状況を具体的に捉えるために**「～（評価資料）から，『～しているか』を評価する」という記述でまとめている。**

3．単元等を通した指導と評価について

(3)観点別評価の総括

	評価規準［　］内数字は時数を表す	Y児	U児	M児
知識・技能	【知－①】［③④］			
	【知－①】［⑤］			
	【知－②】［⑨］	A	B	B
	単元の総括的な評価	A	B	B
思考・判断・表現	【思－①】［①］			
	【思－①】［⑦］			
	【思－②】［⑧］	A	B	B
	【思－②】［⑩］			
	単元の総括的な評価	A	B	B
主体的に学習に取り組む態度	【態－①】［②］			
	【態－①】［⑥］	A	B	C
	【態－②】［⑩］	A	A	B
	単元の総括的な評価	A	B	B

評価を行う場面や頻度の精選を踏まえ，単元を通してそれぞれの観点の実現状況が把握できる段階で，評価した結果を記録に残し，総括的な評価を行う。

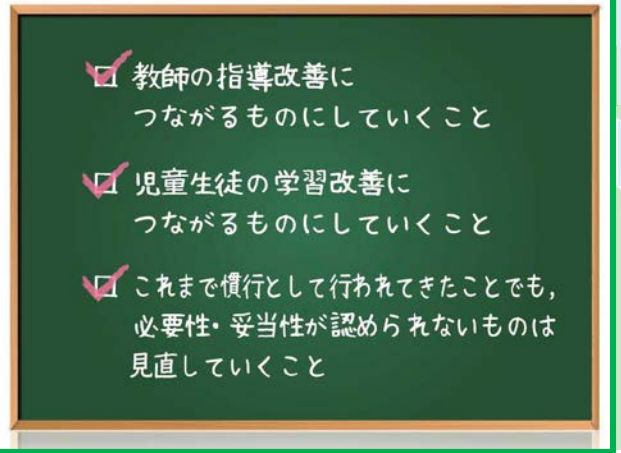
学習過程の後半において行った評価結果を重視。最後の評価場面における評価結果は，継続的に指導を積み重ねた結果の学習状況であると捉える。

２つの態度について評価
主体的に問題解決しようとする態度「態－①」，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしている「態－②」

「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料

小学校

社　会



事例１
指導と評価の計画から評価の総括まで/「知識・技能」の評価
「廃棄物を処理する事業」（第４学年内容⑵）

事例２
「内容のまとまり」ごとに長期的な視点で行う評価/
「主体的に学習に取り組む態度」の評価
「火災から人々の安全を守る」「事故や事件から人々の安全を守る」
（第３学年内容⑶）

事例３
「評価したことを指導に生かす」と「評価したことを記録に残す」
/「思考・判断・表現」の評価
「米づくりのさかんな地域」（第５学年内容⑵）

事例４　多様な評価方法の事例　（第６学年内容⑴⑵⑶）

新学習指導要領に対応した学習評価
（小学校　社会科）

文部科学省
初等中等教育局
教育課程課教科調査官　小倉　勝登

ご静聴、ありがとうございました。